

第3回 医療法人青雄会倫理委員会 令和3年9月22日

【審議内容】 今回の研究課題2題の審査

【今回の研究課題1の目的及び意義】

「防己黄耆湯」及び「大柴胡湯」の女性ホルモン調節作用については基礎実験で認めているため、投薬された患者に対して後方視的に検討する

【今回の研究課題2の目的及び意義】

糖化と家族歴との関係性について後方視的に検討する

【責任者】 藤田医科大学 小児外科教室 講師
渡邊俊介

【試料・情報と匿名化の有無】 試薬なし。電子カルテ上の診療情報匿名化あり

【試料・情報管理について責任を有する者】 藤田医科大学 小児外科教室 講師 渡邊俊介

【特記すべき事項】 研究対象者又はその代理人の求めに応じて、研究対象者が識別される資料・情報の利用又は他の研究機関への提供を停止すること。

【研究機関名称】 医療法人青雄会あおやまクリニック

【研究機関の長】 青山重雄

